#### 令和3年度 北 地区自治連合会 県外視察研修

1. 研修先 京都市市民防災センター

京エコロジーセンター

2、日 時 令和3年12月12日 日曜日

3、参加者 北地区自治会より15名

4、研修目的 体験型防災訓練を実施している施設での、学習や訓練の調査

温暖化対策やゴミの減量などの環境教育の調査

以上の事項を自治会・自主防災活動に活かす事を目的とした。

### 5、研修内容 ①京都市市民防災センター

震度6の揺れを体験



消火器を使っての消火体験



地下街の恐怖 豪雨により地下街に雨水が流入 水深何センチで扉が開かないか体験



防災へリコプター シミュレーターによるパイロット体験



他に、土砂災害の映像体験等全体で90分のプログラム体験をしました。

### ② 京エコロジーセンター

地球温暖化防止京都会議(COP3)を記念して開設された施設です。 地下熱を利用した冷暖房、太陽光発電、トイレは雨水を再利用するなど、 温暖化防止やゴミの減量などの環境学習を通じて、地域で環境保全活動を行う 人材育成に力を入れでおられます。

海ゴミミュージアム 河川から海へ流れ込むゴミの展示コーナー



エコロジーハウス 昭和初期のゴミから高度成長期のゴミ、現在のゴミの排出量の違いを考える



# 6、研修についての感想

## ① 京都市市民防災センター

地震体験では頭部を守る事、水深体験では30cmの水位で扉の開閉が出来ない事等の疑似体験を通して、日常で経験しない研修となりました。

### ② 京エコロジーセンター

今の私達の日常生活において、ゴミの減量化・CO2を削減する事が容易ではないことを実感する研修となりました。

以上の研修を、自治会・自主防災活動、日常生活に活かして行きたいと考えます。



